

刊行にあたって

本書は、前書『OSARAI』のアドバンスコースです。前書の「刊行にあたって」でも書きましたように、歯科衛生士は、口腔を専門とする保健師であり、口腔保健師として、人々の健康を守る大切な役割を担っています。そして現在の歯科臨床は、患者ニーズの多様化もあり、う蝕と歯周病に対する知識と技術だけでは、十分とはいえなくなっています。自ら学習し、幅広い知識と技術を習得する DH style が求められているのです。

本書は、診療室での実践と知識に、より広く深く踏み込んでいます。ポケットに入れて携帯できる“どこでも BOOK”として、チェアサイド環境で、また前書同様、歯科衛生士をめざす学生さんの臨床実習にも活用いただけるものと思います。

歯科衛生士のスキルアップを目的とした本書が、ひいては国民の口腔保健の向上に大きく寄与することを祈念しています。

2009年10月

蓮井義則